



住宅産業新聞
Housing Industry News

発行所 住宅産業新聞社
発行人 阿部 雅敏
〒160-0022 東京都新宿区新宿6-28-8
ラ・ベルティ新宿1101
TEL (03)6233-9611
広告 jutaku@housingnews.jp
https://www.housingnews.jp
© 住宅産業新聞社 2026

《ユーザー版》
無 料

住宅ローン減税延長の見通し

どうなる2026年の住宅取得支援策 子育て世帯などには優遇拡充へ



INDEX

- | | | |
|---------------------|--------------------|---------------|
| 2 セキスイハイム 1 | 7 長期固定金利住宅ローン | 13 東急 Re・デザイン |
| 3 26年度税制 住宅ローン控除延長へ | 8 ボラスグループ | 14 旭化成ホームズ |
| 4 三井ホーム | 9 住まいの「狭さ」に関する意識調査 | 15 セキスイハイム 2 |
| 5 みらいエコ住宅 2026 事業 | 10 ミサワホーム | 16 積水ハウス |
| 6 大和ハウス工業 | 11 住友林業 | |
| | 12 パナソニックホームズ | |

2026年をだ。迎えて、はや1 カ月が経とうと 25年も段階的に引き上げを行っ「金利のある世界」に戻ったの

2026年をだ。迎えて、はや1 カ月が経とうと 25年も段階的に引き上げを行っ「金利のある世界」に戻ったの

“金利のある世界”が復活

長期固定金利も選択視に

かしこく住宅の取得を考えよう

また昨今の物価上昇から住宅金融支援機構のフラット35の融資限度額の引き上げや、子育て世帯を対象とした「フラット35子育てプラス」を借り換えでも利用できるように、子どもの人数に応じた金利引下げを

2026年をだ。迎えて、はや1 カ月が経とうと 25年も段階的に引き上げを行っ「金利のある世界」に戻ったの



想像してください。 クリーンな太陽エネルギーで 過ごす毎日。

昼間は、太陽光発電システムで発電した電気で生活。

夜は蓄電池に貯めた電気で暮らす。

セキスイハイムは、昼も夜も、クリーンな太陽エネルギーで過ごす、
エネルギー自給自足の暮らしをご提案します。



世界にまた新しい世界を。
A new frontier, a new lifestyle.

SEKISUI

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー
〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4(オークラブレステージタワー)

私たちセキスイハイムグループは、お客様情報の適正な取り扱いに努めています。下記URLをご参照くださるか、お電話にて窓口までお問い合わせください。
▶ホームページ: www.sekisuiheim.com ▶お問い合わせ先: 0120-369-816

住宅取得者へ朗報
所得税を13年間控除

新築住宅を購入したとき、あるいはリフォームを実施したときにはさまざまな減税措置や政府の支援策がある。そのような制度の中でも、住宅取得希望の人に今年一番の朗報といえるのは「住宅ローン減税」の延長であろう。

住宅ローン減税とは住宅ローンを借り入れて住宅の新築、取得または増改築等をした場合に、年末のローン残高の0・7％にあたる額を所得税（一部、翌年の住民税）から最大13年間控除する制度のことだ。

本来、住宅ローン減税は2025年末で期限が切れる予定であったが、国は住宅取得環境の厳しさが増していると現状を判断し、5年間の延長を決めたのだ。正式な決定は国会を通過する（1月16日現在）必要があるが、ほぼ延長が実現したといっていだろう。

では、この制度をもう少し詳しくみていこう。例を示すと年末の借入残高が3千万円の場合、翌年に最大21万円が控除（還付）される。ここで「最大」と書いたのは、それぞれが1年間に支払った所得税額までしか還付されないから。所得税額が15万円であれば、それが控除額となる。しかし、所得税で控除しきれなかった分は9万7500円を限度に住民税から控除される

住宅ローン控除5年間延長へ

住宅ローン減税について

住宅ローン減税とは毎年末のローン残高等に応じて所得税を減税する制度。下図の最大控除額は13年間の合計。13年間とも年末の借入残高が5,000万円あった場合、5,000万円×0.7％×13年＝455万円となる。

控除率＝一律 0.7％

2030 年まで			子育て世帯・若者夫婦世帯	子育て世帯・若者夫婦世帯以外
借入 限度額	新築住宅	・長期優良住宅 ・低炭素住宅	5,000 万円 【最大控除額合計 455 万円】	4,500 万円 【409.5 万円】
		・ZEH 水準 省エネ住宅	4,500 万円 【409.5 万円】	3,500 万円 【318.5 万円】
		・省エネ基準 適合住宅	2027 年まで、 3,000 万円 【273 万円】	それ以降は対象外 2,000 万円 【182 万円】
控除 期間		新築住宅	13 年	
所得要件			2,000 万円以下	
床面積要件			40 m ² 以上	合計所得金額が 1000 万円超の世帯及び 子育て・若者夫婦世帯は 50m ² 以上

子育て世帯＝年齢19歳未満の子を有する世帯
若者夫婦世帯＝夫婦のいずれかが40歳未満の世帯

住宅ローン減税以外の延長される見込みの主な住宅関連税制

要望 結果	特例措置	税目
延長 (3年)	認定住宅等の新築等をした場合の所得税額の特別控除(投資型減税) ◎ 認定住宅等を新築した場合に、標準的なかかりまし費用の10%(最大65万円)を所得税から控除	所得税
延長 (5年)	新築住宅に係る固定資産税の減額措置 ★◎ 住宅を新築した場合、税額を3年間(マンションの場合は5年間)1/2に減額	固定資産税

※当新聞に記載している全ての内容の詳細については、税理士などの専門家にご確認ください

仕組みだ。

借入限度額は性能のよい住宅ほど高くなる。認定長期優良住宅・認定低炭素住宅は4千500万円、ZEH水準省エネ住宅は3千500万円、省エネ基準適合住宅で2千万円となっている。子育て世帯（19歳未満の子）・若者夫婦世帯（夫婦のいずれかが40歳未満）は優遇措置がありそれぞれ500万円～1千万円増額される。

では新築住宅の取得に住宅ローンを使わなかった場合はどうなるのかというと、認定長期優良住宅、認定低炭素住宅であれば「投資型減税」がある。標準的な性能強化費用相当額（上限650万円）から10％を控除するものだ。所得税の最大控除額は65万円となる。その年の所得税で控除しきれない場合、こちらは翌年の所得税から控除される。なお、こちらは住宅ローンを利用する場合でも選択ができるが、住宅ローン減税との併用はできない。

また住宅ローン減税は新築に限らず、既存住宅の購入についても最大4500万円の借り入れまで控除が可能になる。購入する住宅が長期優良およびZEH水準、または省エネ基準適合なのか、性能レベルによって借入限度額は変わってくる。

詳しいことは、ハウスメーカーの担当者に尋ねてみるといいだろう。詳しく制度内容について説明してくれることだろう。


三井ホーム


注文住宅事業



セレクト住宅事業



賃貸住宅事業



施設系事業

木造は、未来だ。

木造建築の常識を超えて、領域を超えて。三井ホームは木造総合企業へ。

木造の進化を、どこまで加速できるか。三井ホームは木造技術で、新しい領域にチャレンジしつづけています。かつて、震度7を60回という過酷な耐震実験に耐えたプレミアム・モノコック構法をさらに磨き上げ、新しく生まれた「^{モクス}MOCX WALL工法」。その強さは、これまでつくれなかった、大規模木造建築をも可能にします。災害に強く、人に優しく、脱炭素にもつながる、そんな木造建築があたりまえになっていくことで、世界はきっと、よりよくなっていくはずだから。木の可能性を信じる三井ホームは、あらゆる建物の木造トランスフォーメーション＝「^{モクス}MOCX」を推進していきます。注文住宅、規格住宅にとどまらず、賃貸や施設建築、さらに木材建材事業やリフォーム事業、海外事業まで。あらゆる領域を手掛ける木造の総合企業へと進化する、三井ホームにご期待ください。

MOCX



木材建材事業



オーナーサポート・リフォーム事業



海外事業

& EARTH with WOOD


さあ、街から未来をかえよう
三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP

お問い合わせは ☎ 0120-81-2431

三井ホーム



三井ホーム株式会社 本社 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-6 新木場センタービル9階

GX志向型住宅 110万円補助

国は高性能な住宅取得に対する後押しをしていく。環境省・経済産業省・国土交通省の3省が連携して補助金等を出していくのだ。

12月に決定した2025年度補正予算では住宅省エネキャンペーン2026として補助が継続されることになった。その中で「みらいエコ住宅2026事業」が創設された。住宅の性能の高さや、お住まいの地域、若者世帯（夫婦いづれかが39歳以下）・子育て世帯（18歳未満の子を育てている世帯）などによって、その補助内容や補助額が異なるが、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、省エネ性能の高い住宅の新築やリフォームを支援するための制度だ。

目玉といえそうなのが「GX志向型」であろう。1戸当たり110万円（寒冷地は125万円）もの補助金が用意されている。世帯を問わず性能の高い住宅を取得する人を補助する。昨年は12月までの予定であったが7月に予算上限に達したため、途中で打ち切られた。補助を希望される方は早めに動いた方が確実であろう。主な要件は①断熱等級6以上②一次エネルギー消費量削減率（再エネ除く）35%以上③高度エネルギーマネジメント（HEMS等）の設置等だ。

みらいエコ住宅2026事業（Me住宅2026）の概要

住宅※1,2の新築（注文住宅・分譲住宅・賃貸住宅）

対象世帯	対象住宅	補助額 ()は1～4地域
すべての世帯	GX志向型住宅※3	110万円/戸（125万円/戸）
子育て世帯 または 若者夫婦世帯	長期優良住宅※3,4	75万円/戸（80万円/戸）
	古家の除却を行う場合※5	95万円/戸（100万円/戸）
	ZEH水準住宅※3,4	35万円/戸（40万円/戸）
	古家の除却を行う場合※5	55万円/戸（60万円/戸）

各対象住宅の要件		GX志向型住宅※6	長期優良住宅・ZEH水準住宅
断熱性能		等級6以上	等級5以上
一次エネルギー消費量の削減率	再エネを除く	35%以上（一次エネ等級8）	20%以上（一次エネ等級6以上）
	再エネを含む	原則100%以上※7	
高度エネルギーマネジメント		HEMS※8の設置等	

※1: 対象となる住戸の床面積は50㎡以上240㎡以下とする。

※2: 以下の住宅は、原則対象外とする。

- ①「土砂災害特別警戒区域」、「急傾斜地崩壊危険区域」又は「地すべり防止区域」に立地する住宅
- ②「立地適正化計画区域内の居住誘導区域外」かつ「災害レッドゾーン（災害危険区域、地すべり防止区域、土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域又は浸水被害防止区域）内」で建設されたもののうち、3戸以上の開発又は1戸若しくは2戸で規模1,000㎡超の開発によるもので、都市再生特別措置法に基づき立地を適正なものとするために行われた市町村長の勧告に従わなかった旨の公表に係る住宅
- ③「市街化調整区域」のうち、「土砂災害警戒区域又は浸水想定区域（洪水浸水想定区域又は高潮浸水想定区域における浸水想定高さ3m以上の区域に限る。）」に立地する住宅
- ④「市街化調整区域以外の区域」のうち、「土砂災害警戒区域又は浸水想定区域（洪水浸水想定区域又は高潮浸水想定区域における浸水想定高さ3m以上の区域に限る。）」かつ「災害危険区域」に立地する住宅

※3: 「GX志向型住宅」は環境省において実施、「長期優良住宅」及び「ZEH水準住宅」は国土交通省において実施。

※4: 賃貸住宅の場合、子育て世帯等に配慮した安全性・防犯性を高めるための技術基準に適合することが必要。

※5: 住宅の新築にあわせ、建替前に居住していた住宅など建築主（その親族を含む）が所有する住宅を除却する場合。

※6: 建築事業者がGXの促進に対する協力について表明等（温室効果ガスの排出削減のための取組の実施、省エネ性能を満たす住宅の供給割合の増加など）することとする。

※7: 戸建住宅、共同住宅の別に応じて、基準値はそれぞれ下表のとおりとする。

【戸建住宅（立地）】			【共同住宅（階数）】		
右記以外の地域	寒冷地 又は 低日射地域	都市部狭小地等 又は 多雪地域	1～3	4・5	6以上
100%以上	75%以上	要件なし	75%以上	50%以上	要件なし

※8: 他の機器との接続が可能な規格に適合することが必要。（接続の是非は居住者の判断）

※出典: 国土交通省

長期優良住宅とは

- ① 長期に使用するための構造及び設備を有していること
- ② 居住環境等への配慮を行っていること
- ③ 一定面積以上の住戸面積を有していること
- ④ 維持保全の期間、方法を定めていること
- ⑤ 自然災害への配慮を行っていること

上記のうち①は建築物に関する技術的な基準で構成されており、その多くは住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく住宅性能表示制度の基準（以下「評価方法基準」）を準用。

また、上記①～⑤の全ての措置を講じ、所管行政庁（都道府県、市区町村等）に認定申請を行えば、長期優良住宅としての認定を受けることが可能となっている

※出典: (一社)住宅性能評価・表示協会

みらいエコ住宅2026事業

若者夫婦世帯と子育て世帯限定とはなるが、長期優良住宅では75万円（同80万円）で、ZEH水準住宅では35万円（同40万円）の補助額だ。

両補助とも建物の性能要件は、①断熱等級5以上②一次エネルギー消費量削減率（再エネ除く）20%以上（一次エネ等級6以上）となっている。

この2つの補助については古屋の除去を伴う場合は20万円補助額が増額される。なお補助額が違うのは、長期優良住宅自体の要件が厳しいからだ。

いずれの補助も2025年11月28日以降に「基礎工事」に着手したものが対象となっている。交付申請期間（注文住宅の場合）は、GX志向型と長期優良住宅は今年の12月末まで、ZEH水準住宅は9月30日までと他の補助よりも短い期間設定となっているので気をつけたい。ただし、前述の通り予算の上限に達した場合は、いずれの補助も終了となるので注意が必要だ。

また、近年の地震や風水害の激甚化もあり「土砂災害特別警戒区域」に立地する住宅等は対象外になる可能性がある。るので事前に確認しておく。

新築以外でも高断熱窓の設置や高効率給湯器の設置など高断熱化リフォームにも補助制度を用意している。この手厚い補助制度が用意されている今こそ高性能住宅の取得のチャンスといえるだろう。

注文住宅の 断熱等級6^{※1}を 標準化へ。

今、この国の夏が大変です。

各地で猛暑日が記録され、気温は上昇傾向にあります。

大和ハウスは実現します。

注文住宅の断熱等級6の標準化。

天井高2m72cm^{※2}で明るく開放感のある大空間なのに、
内外ダブル断熱の独自技術で高い断熱性を。

冬は暖かく、夏は涼しい大空間を。

そして、持続型耐震性能によりいつまでも続く安心までも。

家族の今と未来を見つめて

地球にとっても理想的な住まいづくりを続けます。

大空間 × 高断熱

天井高 2.72m

断熱等級 6

伸びやかな開放感はそのまに、 「断熱等級6」という心地良さを。

天井高2m72cm標準の大和ハウスの住まい。
その“高さ”によって、実面積以上の広がりを感じる
大空間を実現します。さらに、伸びやかな開放感
はそのままに、独自の内外ダブル断熱で未来基準の
「断熱等級6」を標準化。外は酷暑や寒波でも
住まいの中では一年中心地良さに包まれると
ともに、光熱費を大幅に削減できます。



地震大国・日本だからこそ。 「持続型耐震」^{※3}という安心も。

一般的に柱や壁を減らして空間を広くすると、
その分、耐震性能は低くなってしまいます。でも
大和ハウスは天井高2m72cm標準で柱や壁を
最小限にした大空間なのに、「持続型耐震」の
住まいを実現。繰り返す巨大地震や余震に
耐え続ける“粘り強さ”を発揮することで、日々の
暮らしに安心できる開放感をもたらします。



※1:間取り・仕様等により「断熱等級6」に適合しない場合があります。xevo M3(ジーヴォ・エムスリー)と省エネ地域区分1~4地域(寒冷地および沖縄県等)を除く。※2:xevo Σおよびxevo Σ PREMIUMで設定。天井高は2m40cm、2m72cm、さらに2m80cm、3m8cmと3m16cm(1階のみ)の仕様を選ぶことができます。間取りや建設地、建築基準法(法令)等により、対応できない場合があります。※3:軽量鉄骨造1・2階建て商品「xevo Σ」で標準。重量鉄骨造3階建て商品「skye3」では制震が標準です。

最近よく耳にするのが「住宅ローンの金利が上がっている」というニュースではないだろうか。これまでわが国は、デフレ脱却と経済の活性化を目的に、長期にわたりマイナス金利政策をとった。これを日本銀行は「2%の物価安定の目標が持続的・安定的に実現していくことが見通せる状況に至った」として金利のある世界へと舵を切ったことがよく耳にするようになった理由だ。

これまで、金利の低さから変動金利の住宅ローンを利用する人が圧倒的に多かった。しかし、さらなる金利上昇もあり得ることから、見直されてきたのが「長期固定金利型」の住宅ローンだ。

返済額変わらず 安心なフラット35

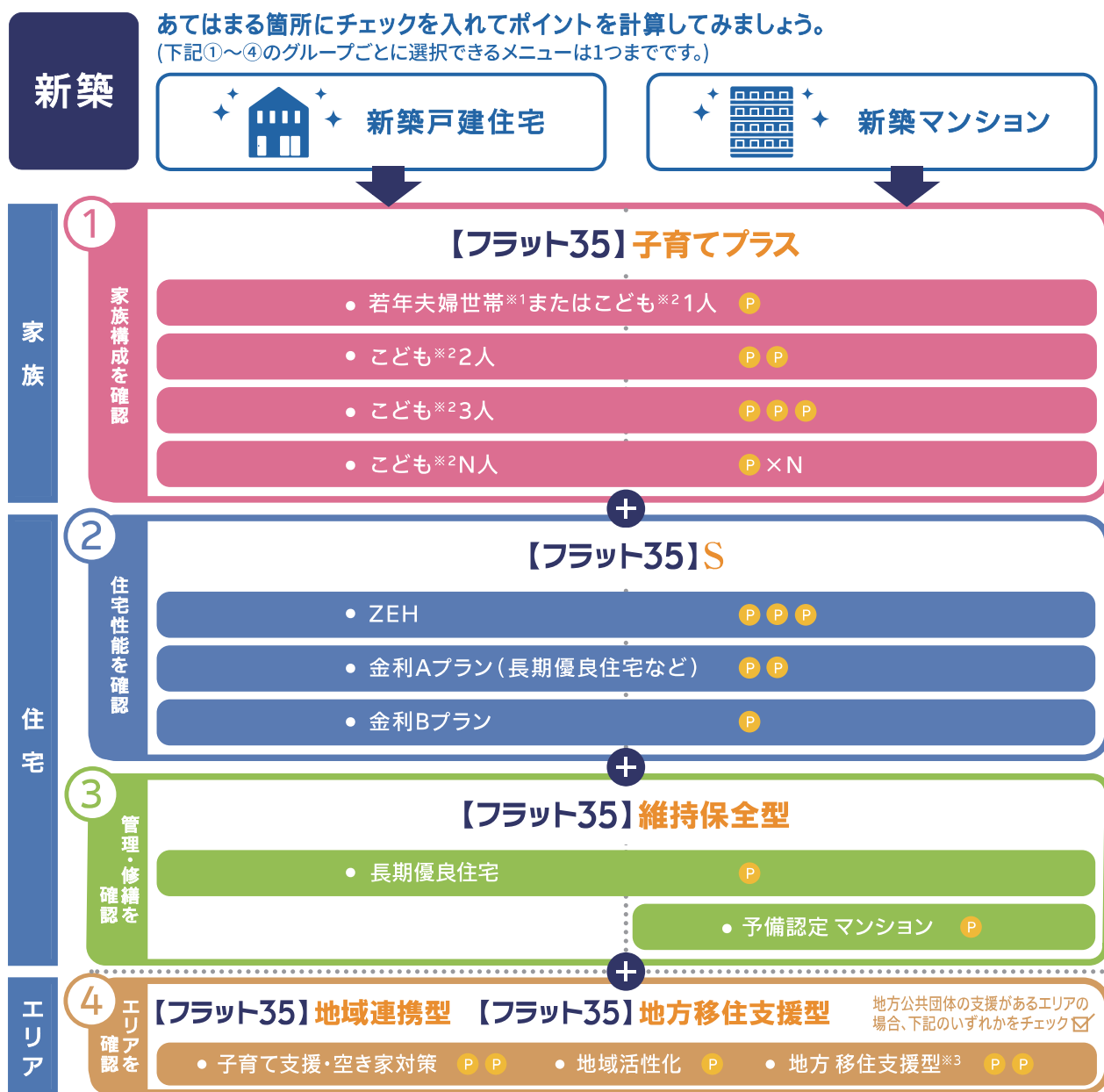
今回は長期固定金利型の住宅ローンの代表格、住宅金融支援機構の「フラット35」について説明しよう。フラット35とは返済額が最大35年間変動しない住宅ローン。2026年1月現在の金利は一番低いもので2・08%（融資率9割以下の場合）だ。

住宅の性能や家族構成などによって当初5年間の金利優遇措置があるのも特徴の一つ。金利優遇措置はポイント制になっており、1ポイント25%優遇される。当初5年間の優遇幅は最大4ポイント1・0%までとなっているが、5ポイント以上ある場合は、6年

金利引下げ幅は ポイントP数で決定します

$$P = \text{年} \blacktriangle 0.25\%$$

金利引下げメニューの適用により付与されるポイントの合計数に応じて、金利引下げ幅が決定します。【フラット35】の借入金利から1ポイントあたり当初5年間年 $\blacktriangle 0.25\%$ の金利引下げとなります。



見直される長期固定金利の住宅ローン

目以降に繰り越してもらえ
るのも嬉しい措置だ。

家族構成によって金利を優遇するのが「フラット35子育てプラス」。若年夫婦世帯（夫婦どちらかが40歳未満）または子育て世帯（18歳未満）に対し、家族構成に応じてポイントが付与される。

性能の高い住宅の金利を優遇するのが「フラット35S」だ。利用するには「省エネルギー性」、「耐震性」、「バリアフリー性」、「耐久性・可変性」の4つのうち1つ以上を満たす必要があり、その性能によって1～3ポイントが加算される。

上図でいう①こどもが2人（2ポイント）いる世帯が②ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）（3ポイント）かつ③長期優良住宅（1ポイント）を新築する場合合計6ポイントとなる。現在の金利でいえば当初5年間は4ポイント1・0%優遇の1・08%。残りの2ポイントは6年目～10年目に繰り越され0・5%優遇の1・58%になる。

フラット35は長期固定金利で安心だけでなく充実した団体信用生命保険が用意されている。さらに返済に関するさまざまな手続きもパソコンやスマートフォンから行うことも可能だ。

今回は概要に触れただけなので、詳しくは住宅金融支援機構のフラット35のホームページ（<https://www.flat35.co.jp/index.html>）を1つご覧いただくか、ハウスメーカー、金融機関などに確認して欲しい。

ポラスの注文建築

フロント設計
川根 直

フロント大工
芝田 誠

ポラスはとことん、
聞かせてほしい。

聞けば聞くほど、理想の家が見えてくるから。



体感すまいパークで、
叶えたいこと、お聞かせください。

船橋

柏

東浦和

越谷

朝霞

吉川美南



ポラスの注文住宅

2025.12.21(日)～2026.3.20(金・祝)



住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 TEL048-989-9151

増える荷物と収納不足
居住空間の最大課題に

レンタルトランクルーム「ハローストレージ」を運営するエリアリンク（東京都千代田区、鈴木貴佳社長）は、現在の自宅について「家が狭い」と感じている全国の20～60代の男女500名を対象にアンケート調査を実施した。

近年、都市部を中心に住環境の狭小化が進み、収納スペースの不足が課題となっている。ライフスタイルや働き方の多様化を背景に、個人・法人を問わずトランクルームをはじめとした外部収納の利用ニーズが増加しつつある。

「家が狭い」と感じている人に、現在の家を選ぶときに重視したポイントについて尋ねたところ、最も多かったのは「住宅費用」の39・4%。次いで「最寄り駅からの徒歩距離が近い」36・8%、「勤務先や学校へのアクセスが良い」32・0%となった。

一方で、「収納スペースの使いやすさ」を重視した人は10・4%にとどまり、家を選ぶ段階では「コスト」や「立地」を優先する傾向があることがわかる。

「家が狭い」と感じるようになったきっかけについては、「自宅にものが増えた」が38・9%と最多となった。次いで「引っ越した当初から」が20・9%、「子供の成長に伴って」が16・4%と続いた。入居当初は

現在のご自宅を選ぶときに重視していたポイントを教えてください。



ご自宅を「狭い」と感じるようになったきっかけは何ですか？

順位	「家が狭い」と感じたきっかけ	(%)
第1位	自宅にものが増えた	38.9%
第2位	引っ越した当初から	20.8%
第3位	子どもの成長に伴って	16.4%
第4位	在宅勤務が増えてから	11.9%
第5位	家族が増えてから（結婚・出産など）	11.9%

(n=360) ※特にきっかけはない、あまり感じていない人を除く

「家が狭い」と感じる理由としてあてはまるものを教えてください。【複数回答】

順位	「家が狭い」と感じる理由	(%)
第1位	自宅にものが多い	44.0%
第2位	収納スペースが少ない	42.6%
第3位	生活の動線が悪い	22.2%
第4位	一人の空間がない	19.8%
第5位	家具・家電が置けない	15.2%
第6位	用途別で空間が分けられない	11.8%

※出典：エリアリンク株式会社

住まいの「狭さ」に関する意識調査

問題がなかった場合でも、生活の変化や時間の経過に伴う家財の増加が、狭さを感じるきっかけとなっていることがわかる。

具体的に「家が狭い」と感じる理由としてトップに挙げたのは、「自宅にものが多い」で44・0%だった。僅差で「収納スペースが少ない」が42・6%で、これらが「生活の動線が悪い」の22・2%など他項目を大きく上回った。この結果から、時間の経過とともに増えるものの量に対応できる十分な収納スペースがないという状況がうかがえる。

今後、家のスペース確保のために「外部収納スペース（トランクルームなど）」を利用したいかについては、「ぜひ利用したい」が8・0%で「機会があれば利用したい」の31・6%と合わせ、約4割が利用に前向きであるという結果となった。時間の経過とともにものは増えてしまうため、居住スペースを確保しながら快適さを手に入れられる手段として、外部収納スペースへの需要が存在していることがわかる。

【調査概要】

- ・対象者 全国の20～60代の男女／現在の自宅について「家が狭い」と感じている人
- ・調査日 2025年11月27日
- ・回答数 500人
- ・調査方法 インターネット調査

MISAWA

防災・減災住宅は、ミサワホーム。

ちょっとした揺れなのに、過剰に反応してしまう。豪雨のニュースに、家や家族が心配になる。

ミサワホームは、災害大国・日本のご家族に、ひとつ上の安全・安心をご提案します。

平常時から災害発生時、発生後まで3段階の防災・減災ソリューション「MISAWA-LCP」。

ふだん快適に暮らせる住まいが、そのとき、避難所としての役割を果たしてくれます。

1st
SAFETY
SOLUTIONS
備えるデザイン

2nd
SAFETY
SOLUTIONS
守るデザイン

3rd
SAFETY
SOLUTIONS
支えるデザイン

MISAWA-LCP

備える▶守る▶支える[防災・減災ソリューション]

MISAWA
Life
Continuity
Performance

先進の防災・減災ソリューションを詳しくご紹介した「MISAWA-LCP」カタログを差し上げます。

HP ホームページ www.misawa.co.jp/catalog/

詳しくはWEBで

検索

※当社では、お客様の個人情報を、建築・リフォーム工事、不動産取引に関する情報・サービス案内のお届け、訪問、各種プランのご提案、アンケート調査等の実施目的で利用いたします。その他詳細は、www.misawa.co.jp/privacyをご覧ください。

新築事業 | ストック事業 | まちづくり事業 | 海外事業 | ウエルネス事業

MISAWA

ミサワホーム

Good NeighborWood

森と人は、良き隣人になろう。

もっと高く、もっと速く。

何と競っていたのだろう。

世界が成長することは、二酸化炭素を出すことでした。

ここから変わる。

木から離れた人間は、もう一度木に戻る。

二酸化炭素を減らすには、木の力が本当に必要だから。

森と良き隣人になろう。

木の力と人の力で、互いに長く生きてみよう。

それは今あなたが思う幸せに、

案外近いのではないだろうか。

木と生きる幸福

 住友林業

くらしをつくり、ひとをつくる

Panasonic Homes

花粉もウイルスも、 家の中では気にならない。^{※1}

エアロハスに搭載の「静電HEPAフィルター」が、
花粉など $0.3\mu\text{m}$ の微粒子を99.97%以上^{※2}捕集。
実証実験でインフルエンザウイルスの低減効果^{※3}
を期待できることも確認されています。



詳しくはこちら

いい空気で、くらし健康 「全館空調エアロハス」がある家

花粉対策製品認証を取得^{※4}

※1：感じ方には個人差があります。※2：静電HEPAフィルターの性能値。工場出荷時の初期性能になります。換気システム全体の数値を示すものではありません。
また、 $0.3\mu\text{m}$ 未満の微小粒子状物質については捕集の確認ができておりません。※3：一般的な換気との比較。一定の試験条件下における単室空間での静電HEPA
フィルターを使用して空気循環浄化した場合の効果を示しており、住宅空間での効果を示すものではありません。※4：全館空調システム『エアロハス』に搭載された
静電HEPAフィルター付き換気・空調システムが、花粉問題対策事業者協議会(以下「JAPOC」)の「花粉対策製品認証」を、住宅業界として初めて(2025年1月時点)取得

TOKYU Re・DESIGN

リノベーションで、 少し特別な毎日に。

東急 Re・デザインの
マンションリノベーション・パッケージ

Re_edit

リエディット

タイムレスなデザインで、永く快適に暮らせる住まいへ。

東急 Re・デザインの Re_edit（リエディット）は、
素材や色、質感にこだわった3つのエディションから選べる、
マンションリノベーション・パッケージです。

暮らし心地の良さを大切にしながら、

住まいの美しさと機能性を両立。

長年のマンション管理で培ったリノベーションのノウハウと
安心のサポート体制で、新しい暮らしに寄り添っていきます。

誕生

素材の美しさと陰影が織りなす、静かで端正な空間。

prime edition

プライム・エディション

やわらかな光の淡いトーンが織りなす、透明感のある空間。

bare edition

ベア・エディション

自然素材の美しさに包まれる、やさしい空間。

pale edition

ペール・エディション

お問い合わせは 0120-935-109

営業時間／9:00～18:00

※お問い合わせの際は「住宅産業新聞を見た」とお伝えください。



東急リデザイン リエディット

検索

WE ARE GREEN

東急不動産ホールディングス

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

自分らしい生き方に、
住まいを合わせていく時代へ。

価値観やライフスタイルが多様化するいま、

1つの住まいを家族代々住み続ける人もいれば、

マンションから賃貸住宅へ、

戸建住宅からマンションへ、

ライフステージや目的に応じて住み替える人も

いらっしやいます。

住まいに縛られることなく自分らしい生き方に、

住まいを合わせていく。

そんな自由で豊かな暮らしを実現するために、

わたしたちは、家族のこと、

資産のこと、社会のこと

あらゆることを考え抜き、最適な答を

ご提案いたします。



各種資料のご請求・お問い合わせ先

下記電話番号またはメールアドレス宛にお問い合わせください。

TEL: **03-6899-3010** (土日祝除く9:00~18:00)

FAX: **03-6899-3400**

✉ j-koho@om.asahi-kasei.co.jp

〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105

神保町三井ビルディング7階

旭化成ホームズ株式会社 広報室

※当社個人情報お取り扱いに関しては下記サイトを
ご覧ください。

https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html/?link_id=AH_footer28

住宅が欲しい

ロングライフ思想を掲げて半世紀。
良質で長持ちする注文住宅や既存住宅をご提供いたします。



注文住宅

ヘーベルハウス

都市型住宅の先駆者。理想のマイホームを
フルオーダーメイドで建てるができます。



既存住宅

ストックヘーベルハウス

暮らしの安心と快適を実現する
もうひとつの住まいの選択肢です。

部屋を借りたい

高い居住性能と充実した設備を兼ね備えた賃貸物件をご提供。
暮らしにぴったりなお部屋がきっと見つかります。



お部屋探し

ヘーベルメゾン

様々なライフスタイルにあわせた物件を
取り揃えています。



お部屋探し(シニア向け)

ヘーベルVillage^{ヴィレッジ}

介護施設ではなく、自立して暮らせる
シニア向けの賃貸住宅をお探し頂けます。

土地を活用したい

相続税対策や資産形成など、目的にあわせて
最適な土地活用プランをご提案させていただきます。



賃貸住宅

ヘーベルメゾン

高い防災力をもつ安全安心な
賃貸住宅経営。
狭小の住宅地から大規模な
敷地まで対応可能です。



賃貸住宅 (シニア向け)

ヘーベルVillage^{ヴィレッジ}

超高齢社会のニーズを捉えた
賃貸住宅経営。
土地活用をととして社会に
貢献できます。



中高層ビルディング

ヘーベルビルズ^{ビルズ}

最大8階建ての中高層
ビルディングの賃貸経営。
賃貸マンション・店舗・
オフィスなどへ展開可能です。



時を経ても、続く価値を。
SEKISUI HEIM
Unit Technology for the Future

目指すのは
全邸、最高品質。
工場にしかできない
家づくりをやろう。

家の大半を
雨に濡れない屋根の下で
大切につくる。

セキスイハイムは、家づくりの大半を工場で行っています。

工場内では部材や躯体を雨に濡らすことなく、安定した作業環境を維持。

大型機械などの先進技術を駆使し、工程別の管理や品質チェックを

人と技術の力を組み合わせながら行います。

この独自の生産方法で、全ての邸でいちばんの品質を目指します。



世界にまた新しい世界を。
A new frontier, a new lifestyle.

SEKISUI

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー
〒105-8566 東京都港区虎ノ門2-10-4 (オークラブプレステージタワー)

私たちセキスイハイムグループは、お客様情報の適正な取り扱いに努めています。下記URLをご参照くださるか、お電話にて窓口までお問い合わせください。

▶ホームページ: www.sekisuiheim.com ▶お問い合わせ先: 0120-369-816



SEKISUI HOUSE

積水ハウスは、

「長く住み続けたい家」へ

これからの時代、

本当に必要なものってなんだろう。

そんな想いから、安全や環境に配慮した

「長く住める家」を提案してきた積水ハウスでは、

新たなデザイン思想「life knit design (ライフニットデザイン)」に

基づく家づくりを進めています。

何が好きか、何に惹かれるか、何を心地よいと感じるか。

そんな一人ひとりの「感性」を住まいへと編み込み、

暮らすほどに愛着が増していく「長く住み続けたい家」。

季節の移ろいを感じながら暮らせる住まいは、

人生に豊かさを与えてくれる

感性の器のような場所にもなりうる。

そう信じる私たちは、この新しい家づくりを通して、

グローバルビジョン「わが家」を世界「幸せな場所にする」を

実現していきます。



life knit design

<https://www.sekisuihouse.co.jp/kodate/lkd>

